

自転車の安全で適正な利用に関連した取り組みについて

■これまでの取り組み

○「ぐるっとびわ湖サイクルライン」の設定および維持管理

- ・初心者から中級者をターゲットに、びわ湖を体感しながら走れるよう、既存の道路の中から比較的自転車が安全かつ快適に走行できる、びわ湖周遊道路を選定(県管理道路、国直轄道路、市道)。
- ・歩道がある道路、大規模自転車道、自動車交通量の少ない生活道路を選定。
- ・平成13年度にサイクリングマップを作成し、配布を開始。
- ・今年度は、7月中に全線を点検し、不具合箇所の補修を実施中。

○大規模自転車道の整備について

- ・びわ湖よし笛ロード：近江八幡市堀上町～東近江市躰光寺町
(延長；26.2km 事業期間；昭和53年度～昭和62年度)
- ・びわ湖レイクサイド自転車道：守山市今浜町(なぎさ公園)～大津市北小松
(延長；20.5km 事業期間；昭和62年度～平成12年度)

■ビワイチに関連した安全・安心な走行環境整備の取り組み

○矢羽根型マークの試行

- ・秋のサイクリングシーズンを目標に、9月中の現地施工を予定。
- ・予定箇所
 - ①長浜市湖北町尾上(尾上温泉付近)
 - ②近江八幡市牧町(岡山付近)
 - ③高島市新旭町藁園(新旭風車村付近)
- ・上記①～③は、いずれも延長1km前後、琵琶湖側車線で試行予定。
- ・箇所や構造について、県警と最終調整中であり、変更の可能性あり。

○設置イメージおよび基本構造(例)



(設置間隔 10m)

